



株式会社ヒロハマ 社内報

<経営理念>

- 一、缶パーツとその関連技術を通じて、缶の社会貢献を全面的に支援しよう
- 一、一人一人の持つすべての能力を、共にベストの形で花開かせよう
- 一、現場で現物を見て現実を把握し、原理原則にのっとり対処しよう
- 一、お客様と我々自身に還元するために、一切のムリ・ムダ・ムラを無くして最大の利益を追求しよう
- 一、国内外を問わず、自らの可能性を追求し、仕事を通じて社会に貢献しよう

| | | | | | | | | |
|-------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|---------------|---------------|
| 2月迄業績 | 計画 | 実績 | 差異 | % | 昨年比 | % | 12月迄成り行き | 昨年度実績 |
| 売上 | 74,528 | 74,454 | -74 | 99.9% | 1,903 | 102.6% | 488,976万円 | 479,407万円 |
| 営業利益 | 1,763 | 4,328 | 2,565 | 245.5% | 49 | 101.1% | 32,053(6.56%) | 34,529(7.20%) |

<2月は売上・営業利益達成>

全国的に桜満開の季節を迎え、暖かい日も増えてきました。散っていく桜も良いものですね。雨天時は寒くなりがちですので、日頃の体調管理を宜しくをお願いします。

さて、2月度の売上は計画をクリアしました。東で輸出や関連品販売と、#50P キャップの新規品スタート等が重なったことが好調の要因です。売上に占める材料比率は1月から悪化しましたが、売上増と固定費の抑制(コストダウン)で営業利益も計画をクリアしました。

クレームは全社ゼロという結果で、お見事でした。

【全社品質目標の達成状況】

安全第一 労災事故 0件：2月度ゼロ件。2月末時点で千葉321日、大阪は156日間無事故無災害継続中。

品質クレーム：2月度は全社でゼロ。

累計 千工:社外1件。大工:なし

納期遅れ：なし

コストダウン：2月度 計画508⇒実績765(150%)

新規品売上：2月度

東営計画847⇒実績861(101%・累計75%)

大営計画598⇒実績394(65%・累計55%)

稼働率：2月度 千工目標81%⇒実績79.0%・通年79.4%

大工目標80%⇒実績76.2%・通年77.9%)

| 2月単月 単位:万円 | 売上 | | 営業利益 | | 営業利益累計 | |
|---------------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|
| | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 |
| 東京営業所 | 23,481 | 27,072 | 1,030 | 1,844 | 1,932 | 2,529 |
| 千葉工場 | 21,242 | 22,629 | 250 | 657 | -290 | 1,536 |
| 大阪営業所 | 14,499 | 13,801 | 406 | 553 | 699 | 708 |
| 大阪工場 | 11,218 | 10,917 | -97 | -241 | -578 | -445 |
| 全社 | 37,980 | 40,873 | 1,589 | 2,813 | 1,763 | 4,328 |

<#50P キャップは各所で懸命な対応を継続中>

#50P キャップ関係では、各所で懸命な対応を継続してもらっています。千葉工場では平日残業・土曜出勤体制を敷いての作りだめで在庫確保。技術支援ではユーザー現地の品種切替支援。営業では新規品開始に向けた進捗管理と商談。東西工場ではそれぞれで新規ライン立ち上げに最善を尽くしています。一部、人員が手薄になった為、非常事態が続いていますが皆でカバーし合い対応を継続してくれています。この頑張りはずみは必ず実るはずです。

3月31日 廣瀨 庄一郎

<「失敗学」から学ぶ>(18)

【(7)ミスを通して「注意力」を見直す方法】(2)

3) ヒューマンエラー

注意力不足によって失敗やミスを起こしてしまったとき、私たちはよく「ヒューマンエラー」という言葉を使います。この「ヒューマンエラー」という言葉はとても便利なものですが、その一言で片づけるにはあまりに惜しい空の山。本書を手にとっていただいている皆さんは、その一言で片づけるのを今すぐやめていただきたいと思います。

なぜなら、ヒューマンエラーが起こったところというのは、日常的に事故やミスが起こりやすいところだからです。会社や工場で自分たちの手順を確認し、人間の注意力に頼っている点がないかを点検する格好の材料となります。

人間の注意力と記憶、論理的思考に頼っている限り、ヒューマンエラーはなくせません。ぜひこの視点で、注意力不足によるミスを撲滅する方法を考えてみてください。

今年の両工場における第一優先課題は「安全」です。是非、この観点で人の脳活動や五感に頼らない仕組みを追求していきましょう。

【(8)ミスを通して、組織と人を育てる方法】

失敗には、必ずといっていいほど共通点があります。どこかで起こった失敗を自分のことに置き換えて捉えるだけで、防げる失敗はたくさんあります。従って、他人の失敗やミスから適切に学んでいく

① データベース化

ことが人や組織の成長につながることは、間違いありません。そのため

に、まずミスを共有する方法について考えましょう。

1) ミスのシェアテクニック

① メールの共有

この「メールの共有」という考え方は、ミスや失敗も含め包み隠さず共有できる、というメリットが目立され、最近とくに浸透している有効な方法です。

小さな組織で、外部との複雑なやり取りがあまりないのであれば、使用するメールアドレスをそもそもひとつにしてしまうのがよいでしょう。

品質クレームや、労災の場合は共有されていますが、小さなミスや失敗をどこまで共有するべきか、当社においても課題かもしれませんね。

② 日報

日報は、いいような悪いような、何ともいえないシステムだと私は考えています。うまく使えば効果がありますが…。

と、著者は記していますが、ヒロハマにおいては、「作業日報」「営業日報」共に、高度に有効活用されていると私自身は感じています。

その日にあったことで、組織として把握しておかなくてはならないことを日報という形で共有する、という本来機能にとどまらず、営業日報の場合などは、広く関連組織への必要情報周知にもなりますし、営業マン本人にとっても備忘録になっています。

作業日報も何か品質問題が起きた時など、遡って、その日に何が起きていたのかを確認する材料にもなります。

何のための日報なのか、その意義を把握した上での記入と活用をしていきましょう。

3月31日 廣瀨 泰久

<2025年度永年勤続表彰が行われました。>

2月5日、当社が加盟している東日本一般缶工業協同組合主催の「第45回優良従業員表彰式」が明治座で行われ、ヒロハマから2名の表彰されました。

千葉工場 製造課 鈴木 博也さん

【推薦内容】
第三工場の2ラインを担当。パート、派遣社員を部下にもち、上司からの指示・命令に従い、確実にこなす。工場内で負荷の高いライン担当者でもあり周りから信用されている人材。健康面では体調を崩して休むこともなく、自己管理がしっかりできている。

千葉工場 品質管理課 松尾 亮さん

【推薦内容】
受入検査、検査成績書発行、計測器校正、クレーム発生後の水平展開会議の進行役や協力工場への水平展開活動など多岐にわたる業務をほぼ1人で行う。長きにわたりいろいろな困難があるなかでもくじけず日々頑張っている。



おめでとうございます！

4月

| 日 | 曜 | 予 定 |
|----|---|-----------------------|
| 1 | 水 | 入社式・辞令交付式 |
| 2 | 木 | |
| 3 | 金 | |
| 4 | ⊕ | |
| 5 | ⊖ | |
| 6 | 月 | 三咲月次祭 |
| 7 | 火 | |
| 8 | 水 | |
| 9 | 木 | 東京千葉屋礼・生販合同会議・千葉支部労使 |
| 10 | 金 | 大阪屋礼・生販合同会議・大阪支部労使 |
| 11 | ⊕ | |
| 12 | ⊖ | |
| 13 | 月 | |
| 14 | 火 | |
| 15 | 水 | |
| 16 | 木 | |
| 17 | 金 | 大日製罐ゴルフコンペFT会（関東） |
| 18 | ⊕ | |
| 19 | ⊖ | |
| 20 | 月 | 共同求人委員会（東京千葉） |
| 21 | 火 | PS八街経営会議 |
| 22 | 水 | |
| 23 | 木 | |
| 24 | 金 | |
| 25 | ⊕ | 第100回 広友会ゴルフコンペ（東京千葉） |
| 26 | ⊖ | |
| 27 | 月 | アルトッブ月次会議 |
| 28 | 火 | |
| 29 | ⊗ | |
| 30 | 木 | |

◎予定を変更する場合がありますのでご了承ください